

まってるよ!



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時 (日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日 (祝日の場合翌日) 《2月の休館日》1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)

4年ぶり開催!

令和5年度
おやこ
**親と子の
つどい**

親子の
思い出に

入場
無料

2024年 2月10日(土)

午前 9:30～11:00

会場 「虹のプラザ」なないろホール

ホールでの文化体験を、お子さんにプレゼントしませんか?

プログラム (途中休憩あり)

- ①おはなしたまてばこ ★ 町立図書館職員
- ②音楽っていいなあ ★ 青木先生・有路先生
- ③人形劇 ★ 人形劇サークル「とんとん」 (山形市)

● 図書館活用講座 ●

**春に向けた農作業の
コツのコツ**

～“地球沸騰化時代”に
農業を続ける方法～

◆ 日時 令和6年2月26日(月)
13:30～15:00

◆ 場所 大石田町町民交流センター
「虹のプラザ」2階 リハーサル室

◆ 講師 水野隆史氏
(一社)農山漁村文化協会東北支部
※雑誌『現代農業』等の農業専門の出版社です。

◆ 定員 20名(先着順)

◆ 申込 前日までに電話または図書館で
直接お申し込みください。

参加費
無料

大石田町立図書館 ☎0237-35-3877

今月は、どの本を読む?

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します!



『大人暮らし』の無印良品
50代・60代からはより心地よいほうへ
(主婦の友社)

子どもの独立、親の介護…大人ならではの暮らしの変化に寄り添う「無印良品」。上手に取り入れている8人の実践とともに、すっきり身軽に暮らす術を紹介する。データ：2023年9月現在。



『ごん狐/手袋を買いに』
(新美 南吉//著 harami//画 文研出版)
兵十が川で捕った魚やうなぎを逃がした、いたずら好きの小狐・ごん。兵十の母が亡くなったことを知ったごんは…。新美南吉の名著「ごん狐」「手袋を買いに」と絵師・haramiのコラボレーション。作品・語句解説付き。

『君が手にするはずだった黄金について』

(小川 哲//著 新潮社)

片桐は高校の同級生。怪しげな情報商材を売りつけていたが、今や有名投資家。ある日、片桐のブログが炎上しはじめ…。『僕』が怪しげな人物たちと遭遇する6つの連作短篇集。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加え単行本化。



『シカものがたり』

(おおなり 修司//文 飯野 和好//絵 絵本館)

ある森に、立派なツノを持つシカがいた。シカは、そのツノを誇らしく思っていたが…。『ある日のシカ～ 枝にぶつかり ツノ折れた～ シカはひとこと～ かなしか～』など、シカに起きる数々のできごとを詩吟調で語る。



※書影は「版元ドットコム」または各出版社HPから、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。

毎年高齢者の雪下ろし中の転落事故が多発!!

山形県内では、昨シーズン(令和4年12月～令和5年3月)に人的被害を伴う雪の事故が83件発生しました。

過去5年間の合計でも、事故による死者数が548名、うち死亡者が39名(7.1%)、重傷者が272名(49.6%)となっており、毎年、多くの方が雪下ろしや除雪作業中の事故で死傷しています。(※数値は県のまとめ)

事故が起きると事前にわかっていて事故に遭う人はいません。誰もが、「自分は大丈夫」と思っているながら、屋根から転落したり、落ちてきた雪に当たったりして、最悪の場合、命を落とすことになってしまいます。

長年の作業歴や経験から、「慣れているから自分は大丈夫」と思われるかもしれませんが、「絶対に大丈夫」はありません。自分のため、家族のために、「万が一」に備えて、安全のための装備をして雪下ろし・除雪作業を行いましょう。

安全な雪下ろしのポイントは8つ!

- ① 2人以上で周囲にも注意!
- ② 安全な服装で!
- ③ 命綱を使いましょう!
- ④ はしごはしっかりと固定しましょう!
- ⑤ 使いやすい除雪道具で!
- ⑥ 屋根の雪のゆるみに注意しましょう!
- ⑦ 無理な作業はやめましょう!
- ⑧ 順序を守って足場は特に注意しましょう!



安全に冬期間を過ごすためには、雪に関するこまめな情報収集が重要です。「こちら防災やまがた!」や「山形県雪情報システム」では、冬期間の生活に役立つ情報を随時発信しておりますので、ぜひ活用ください。

こちら防災やまがた!

<https://www.pref.yamagata.jp/bosai/kochibou/bousaijohou/setsugai/index.html>

雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報 安全な除排雪の実践方法 など



山形県雪情報システム

<https://www.pref.yamagata.jp/snow/>

県内の降雪量予測情報 気象庁発表情報 ゲレンデ情報 など

町長コラム

「次世代へ虹をかける」

基本はあいさつから

vol.1



冒頭になりますが、元日に発生した能登半島地震において、2日に起きた日本航空と海上保安庁の航空機衝突事故において、お亡くなりになられた方々に対し心からのご冥福をお祈り申し上げます。もとにご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。そしてまた、負傷された方々、被災された方々にお見舞いを申し上げ、被災地の一日も早い復興、被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

改めまして、明けましておめでとございます。

今回から、私のコラムを掲載していきたく思いますので、どうぞよろしく願います。

初めての企画、何を書こうかと考えましたが、私が初登庁時の訓

示で町職員へ最初に伝えたことを書きたいと思います。

それは挨拶の徹底です。当たり前のことですが、役場へ来庁された町民の皆さんに対しての挨拶と会釈をしっかりとしてもらいたいと伝えました。用事があって役場に来たけど、どこかの課が窓口かわからないということもあるかと思えます。「どうされましたか?」お声がけもしっかりとしてくださいとも伝えました。

「おもてなしが大切です」「みんなは挨拶をするということ」は当たり前前の事ですが、「明るく元気な街づくり」を役場内から、基本となる挨拶からしていきたいと思

大石田町長 庄司 中